

2017年6月2日

米国・プロテクティブ社CEOの交代について

第一生命ホールディングス株式会社(社長:稲垣 精二、以下、「当社」)の米国子会社である Protective Life Corporation (以下、「プロテクティブ社」)は、2017年6月1日、以下の人事を発表しました。

2017年7月1日付異動

(新職)	(氏名)	(現職)
会長	ジョン・ジョンズ (John D. Johns)	会長兼 CEO
社長兼 CEO	リチャード・ビーレン (Richard J. Bielen)	社長兼 COO

この交代は、プロテクティブ社が、当社と共に従前より検討を進めてきたサクセッションプラン(後継者育成計画)に沿うものです。円滑な業務移行のため、ジョンズ氏は引き続き常勤会長としてプロテクティブ社の経営に関与します。

ビーレン氏は、1991年にプロテクティブ社に入社以来、長年に亘り同社の事業拡大に貢献してきました。2002年からCIO(投資責任者)兼財務担当、2007年からCFOを歴任し、資産運用や財務会計に豊富な知識と経験を有しているほか、2016年からは社長兼COOを務めており、経験の幅や人脈も拡大しています。

当社グループは、今回のCEOの交代により、プロテクティブ社が今後長期に亘り、米国生命保険市場にて更なるプレゼンスを確立し、当社グループの海外事業に一層貢献するものと期待しています。

以上